

広報

初夏号

5

2014 vol.33
平成26年5月15日発行

うんなん

CONTENTS

雲南広域連合長 所信表明要旨	2~3
議会報告	4~5
広域連合組織図、事務局組織表	6
消防本部・雲南消防署・奥出雲消防署・飯南消防署組織表	7
平成26年度雲南広域連合当初予算の概要、一般会計	8
介護保険特別会計	9
環境衛生特別会計、下水道事業特別会計	10
出雲神楽と食のフェスタ、女子百花	
うんなん観光ネットワーク協議会設立	11
介護保険情報コーナー	12~13
消防庁長官表彰、各種講習会・研修会案内	14
火の取扱いにご注意ください、夏の時期における火災予防	15
平成26年度危険物取扱者・消防設備士試験日程について	
・熱中症対策は万全ですか	16
梅雨時期に備えて防災対策を!	17
ゆうきの里雲南 イベント情報	18~19

赤名観光ぼたん園(飯南町)

島根県一の栽培面積と栽培本数を誇る「赤名観光ぼたん園」。2haの園内には約2万8千本もの牡丹が植えられています。大きく鮮やかな花をつけた牡丹はとにかく華やかです!

平成26年度雲南広域連合長 所信表明要旨

1、地域振興事業

1月19日、20日の両日にわたり、「島根ふるさとフェア」が広島市で開催されました。好天にも恵まれ、昨年よりも2万人多い18万人の来場者を記録したところでもあります。17回目になります今回は、飯南町をはじめ、県内3スキー場から運んできた「島根の雪」を使った「雪遊びコーナー」が子供たちに大好評でありました。雲南圏域からは、槻屋神楽、仁多乃炎太鼓の皆様のほか、26団体の出店、その他たくさんの方々に盛り上げていただきました。

平成25年度をもつて、県をあげて取り組んでまいりました「神々の国しまねプロジェクト事業」が終了することから、「神々の国しまね雲南地域実行委員会」につきましては、これを一旦解散し、引き継ぐ形で「うなん観光ネットワーク協議会」を創設いたします。併せて、「観光コーディネーター」を配置し、雲南圏域の観光・誘客事業を一層強力に、推し進めて参ります。さらに、県内外から注目を集めております「おくいずも女子旅つくる！委員会」につきましても、各方面から、共同・協力の申出があつております。更に、女子目線での雲南圏域の情報発信を展開できるようバックアップをして参りたいと考えております。

はじめに、介護保険料の賦課誤りについて、お詫び申し上げます。

平成25年3月から今年2月の間において賦課いたしました、85名の方の介護保険料が誤っていたことが判明いたしました。原因は、奥出雲町との間で行う税情報のデータ連携に不具合があり、結果、本来賦課すべき保険料額より低く算定いたしましたものであります。

なお、該当の皆様には、全員の方を訪問致しまして、ご説明とお詫びを申し上げます、ご理解を賜ったところでございます。

このことにつきまして、まずもつて、該当の被保険者の方々、圏域住民の皆様方に深くお詫びを申し上げますとともに再発防止に、最大限の努力を図つて参りたいと考えます。

2、事務所移転事業

平成25年から計画、準備して参りました広域連合事務所の消防本部庁舎への移転につきまして、消防本部庁舎の改修、電算設備の移転など、平成26年度前半期に実施し、9月には、事務所移転を行いたいと思います。

これにより、広域連合の事務の効率化、組織力の向上につながるものと考えております。

事務所移転にあたり、雲南広域連合規約の変更が必要となりますことから、このことについて、構成市・町議会の議決を賜りますよう、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

3、介護保険事業

平成12年に創設された介護保険制度は、後期高齢者の増加と相まって、要介護認定者数やサービス利用者数も増加し、年々、介護保険給付費が増大しております。

平成26年度は、第6期介護保険事業計画の策定の年

であります。平成25年度実施しましたニーズ調査を分析し、高齢者の方々が安心して暮らせるよう、また、介護を必要とされている方に対し、適切な介護サービスが提供できるよう、計画策定に努めて参ります。



4、消防業務

平成26年度は、消防救急デジタル無線整備事業の最終年度であります。島根県全域に繋がる通信ネットワークの整備、そして雲南消防本部管内の通信もデジタル化により、十分な通信容量が確保でき、緊急時、災害時に迅速に対応できる基盤整備が図れると考えております。

5、環境衛生業務

近年、下水道の普及により、し尿の処理量は減少傾向にあるものの、合併浄化槽、農業集落排水汚泥も処理することから、雲南クリーンセンターの稼働率は100%を超える状況であります。施設は、更新時期を迎え、修繕箇所も多くなっておりますが、引き続き、経費削減を図りながら安定的な運営に努めてまいります。

6、下水道事業

汚泥共同処理施設整備事業について、平成25年度、基本設計が完了いたします。平成26年度は、詳細設計並びに本体工事について、平成28年度までの3カ年の事業を一括発注いたします。

安定的な施設運営が図れるよう、また、効率的な施設となるよう整備を進めてまいります。

議会報告

平成26年2月24日、平成26年2月雲南広域連合議会定例会を開催しました。

この議会には次の議案を提出し、いずれも原案のとおり可決されました。



議決された事項

○職員の旅費に関する条例等の一部を改正する条例について

職員の旅費に関する条例を改正しました。

○雲南広域連合手数料条例の一部を改正する条例について

危険物関係の手数料を改正しました。

○雲南広域連合消防長及び消防署長の資格を定める条例について

消防組織法の改正に伴い、消防長及び消防署長の資格を定める条例を制定しました。

○平成25年度雲南広域連合

一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額から6,400千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,459,967千円としました。

主な内容:人件費の削減など。

○平成25年度雲南広域連合

介護保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額からそれぞれ180,110千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ7,367,982千円としました。

主な内容:介護保険給付費の減額など。

○平成25年度雲南広域連合

下水道事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額からそれぞれ2,310千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ83,722千円としました。

主な内容:汚泥共同処理施設整備費の減額など。

○平成26年度雲南広域連合一般会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,452,683千円と決めました。

(詳細は、8ページ)

○平成26年度雲南広域連合介護保険特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ7,828,603千円と決めました。

(詳細は、9ページ)

○平成26年度雲南広域連合環境衛生特別会計予算

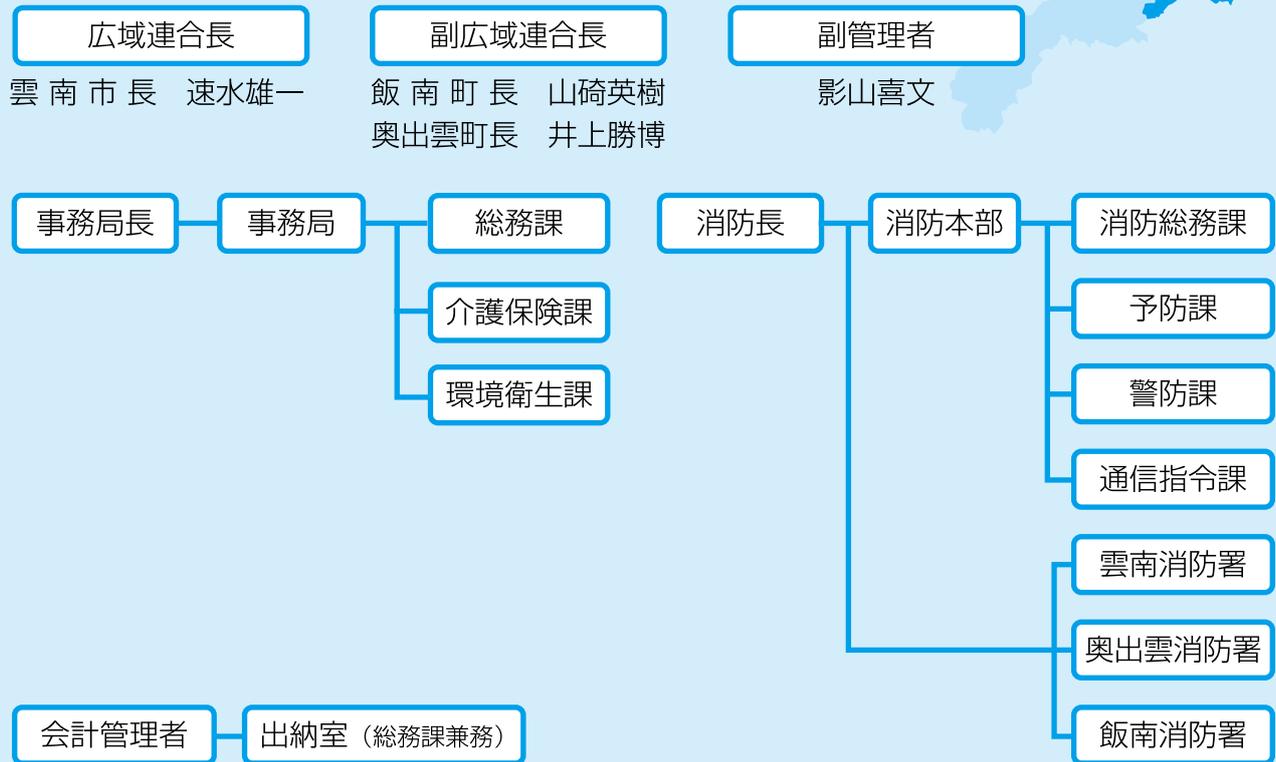
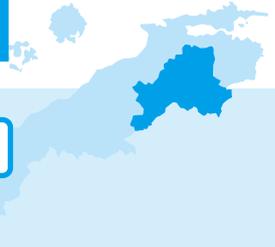
歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ147,918千円と決めました。

(詳細は、10ページ)

○平成26年度雲南広域連合下水道事業特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ59,327千円と決めました。

(詳細は、10ページ)



事務局組織表

事務局長 高野 耕 治			
総務課	事務局次長 (兼総務課長) 小 川 浩		
	総 務 係		財 務 係
	企 画 係		
係 長	鳥谷多津雄	係 長	星野 尚幸
係 員	安部 千愛	係 長	中 西 章 博
事務局次長 (兼介護保険課長) 古 田 光 弘			
介護保険課	管理給付係		資格認定係
	係 長	高橋知恵美	課長補佐 (兼係長) 和栗 慎樹
	係 員	白築 香	係 員 舟木 裕子
	係 員	落合 健介	係 員 湯立美智恵
			係 員 松本 暁
			認定審査専門員 奥田みどり
			認定審査専門員 多久田律子
			認定審査専門員 内田美由紀
			訪問認定調査員 荒木 孝子
			訪問認定調査員 松田 佳恵
		訪問認定調査員 金山由美子	
		訪問認定調査員 山崎 素子	
環境衛生課	環境衛生課長 坂 本 一 郎		
	職 員	岡田 広司	
	職 員	小林 佳子	

消防本部・雲南消防署・奥出雲消防署・飯南消防署組織表

平成26年4月1日

消 防 本 部	消 防 長 障 子 弘 敏		消 防 次 長 糸 原 文 昭		消 防 次 長 糸 原 文 昭	
	消 防 総 務 課		予 防 課		警 防 課	
	課 長 赤名 馨	課 長 石飛 徹	課 長 (兼)糸原 文昭	課 長 江角 正樹	課 長 江角 正樹	課 長 江角 正樹
	課 長 補 佐 土江 健司	課 長 補 佐 兼 危 険 物 係 長 細木 敬	課 長 補 佐 梅澤 勝	課 長 補 佐 (第1係) 赤名 功	課 長 補 佐 (第1係) 赤名 功	課 長 補 佐 (第1係) 赤名 功
総 務 係 長 田中 秀樹	予 防 係 長 永瀬 敏行	課 長 補 佐 川西 幸一	課 長 補 佐 (第2係) 内田 耕司	課 長 補 佐 (第2係) 内田 耕司	課 長 補 佐 (第2係) 内田 耕司	
主 任 板持 努	主 任 三原 大吾		通 信 指 令 課 係 長 藤原 陸美	通 信 指 令 課 係 長 藤原 陸美	通 信 指 令 課 係 長 藤原 陸美	
係 員 岩佐 充治	係 員 赤名 浩一					
	係 員 稲田 秀樹					

雲 南 消 防 署	署 長 (兼)糸 原 文 昭					
	第1小隊長 山 田 守 康					
	第 1 分 隊		救 助 救 急 分 隊		救 急 分 隊	
	分 隊 長 警 防 係 長 和久利 誓男	分 隊 長 救 助 係 長 影山 直樹	分 隊 長 救 急 係 長 渡部 雄二	副 分 隊 長 庶 務 係 長 宍戸 俊介	副 分 隊 長 機 械 装 備 係 長 中岡 徹也	副 分 隊 長 救 急 主 任 中林 直仁
	副 分 隊 長 予 防 主 任 小林 勝美	副 分 隊 長 機 械 装 備 主 任 森口 寛	副 分 隊 長 救 急 主 任 藤原 光博	隊 員 川端 啓市	隊 員 野津 英孝	隊 員 伊豆 大輔
	隊 員 若槻 省吾	隊 員 船木 直人	隊 員 深石 晃弘			
	第2小隊長 田 部 明 芳					
	第 1 分 隊		救 助 救 急 分 隊		救 急 分 隊	
	分 隊 長 警 防 係 長 藤原 渉	分 隊 長 救 助 係 長 陶山 稔	分 隊 長 救 急 係 長 川角 貴広	副 分 隊 長 予 防 係 長 藤原 武志	副 分 隊 長 機 械 装 備 係 長 横山 修一郎	副 分 隊 長 救 急 主 任 森山 淳
	副 分 隊 長 助 助 係 長 佐藤 勇太	副 分 隊 長 救 助 主 任 三島 克哉	副 分 隊 長 庶 務 主 任 荒木 哲夫	隊 員 柳原 伸哉	隊 員 小村 祐太	隊 員 伊藤 大輔
隊 員 安部 直人	隊 員 部田 尚也	隊 員 石川 厚				

通 信 指 令 第 1 係	
通 信 指 令 第 1 係 長 熊谷 将	主 任 西尾 智廣
主 任 板垣 諭	係 員 川角 裕一郎
通 信 指 令 第 2 係	
通 信 指 令 第 2 係 長 松川 泰浩	主 任 板垣 健
主 任 石田 智英	係 員 田中 歩希

雲南広域連合総務課
鳥谷多津雄
星野 尚幸
派 遣
島根県防災航空隊
矢壁 拓真

奥 出 雲 消 防 署	署 長 石 田 裕 司					
	第1小隊長 戸 藏 豊			第2小隊長 恩 田 雅 裕		
	第 1 分 隊		救 急 分 隊		第 1 分 隊	
	分 隊 長 警 防 係 長 宇山 達雄	分 隊 長 救 急 係 長 山田 和宏	分 隊 長 救 助 係 長 川角 健悟	分 隊 長 救 急 係 長 糸原 潤	副 分 隊 長 庶 務 係 長 松村 秀一	副 分 隊 長 救 助 主 任 田中 周
	副 分 隊 長 予 防 主 任 岩田 浩樹	隊 員 崎山 拓也	副 分 隊 長 機 械 装 備 主 任 岩佐 直人	副 分 隊 長 救 急 主 任 力石 徹	隊 員 阿部 潤	隊 員 名原 秀一
	隊 員 石原 慎也	隊 員 藤原 祐	隊 員 田中 修司	隊 員 須谷 拓也	隊 員 福山 佳太	
	隊 員 濱田 大輝					

飯 南 消 防 署	署 長 安 井 將					
	第1小隊長 小 川 隆			第2小隊長 本 間 均		
	第 1 分 隊		救 急 分 隊		第 1 分 隊	
	分 隊 長 予 防 係 長 安部 誠	分 隊 長 救 急 係 長 吉川 弘典	分 隊 長 警 防 係 長 渡邊 英樹	分 隊 長 救 助 係 長 安部 善美	副 分 隊 長 庶 務 係 長 岡本 臣司	副 分 隊 長 救 急 主 任 景山 隆介
	副 分 隊 長 助 助 主 任 樋口 真明	副 分 隊 長 機 械 装 備 主 任 細木 慎太郎	副 分 隊 長 救 助 主 任 山毛 孝夫	副 分 隊 長 救 急 主 任 錦織 守	隊 員 江角 貴勤	隊 員 野島 大輔
	隊 員 藤原 裕貴	隊 員 野島 大輔	副 分 隊 長 予 防 主 任 中村 貴広	隊 員 坂本 聡	隊 員 那須 優斗	隊 員 富田 光
	隊 員 宮廻 浩平		隊 員 景山 昇平	隊 員 渡部 望		

一般会計

当初予算は1,452,683千円で、広域連合事務所移転事業等により、前年度当初予算と比べて、89,075千円(対前年比約6.5%)の増額となりました。

歳入

主なものとして構成市町負担金1,349,136千円があります。

歳出

企画費(16,632千円)の主な使いみち

- 企画事業管理費…………… 6,568千円**
【雲南地域の観光に向けた取り組み】
 新たにうなん観光ネットワーク協議会を設立し、観光情報の発信・観光客の誘致を図っていきます。
- イメージづくり事業…………… 5,439千円**
【各種媒体の活用】
 広島市において情報誌や広告、観光マップの作成など様々な媒体を活用し、雲南地域の情報を発信していきます。
【島根ふるさとフェア】
 広島市で開催するこのフェアで雲南地域の魅力を発信するブースを設け、雲南地域PRコーナーなど観光情報発信のためのブース運営を行います。

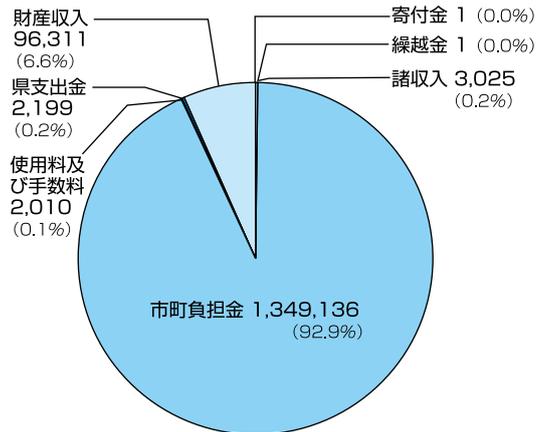
消防費(1,186,656千円)の主な使いみち

- 常備消防費…………… 912,709千円**
【職員人件費】
 職員給与、手当、共済費等です。
【火災・救急・救助出動等への対応】
 燃料・消耗品・資機材等の整備、緊急車両年間整備費等の諸経費です。
- 消防施設費…………… 273,947千円**
【消防救急デジタル無線整備事業】
 電波関係法令改正に基づく消防救急デジタル無線整備事業の整備工事を進めるものです。
 ・消防救急デジタル無線整備事業島根県共同整備(共通波)
 ・雲南消防本部単独整備(活動波)
【高機能消防指令センター整備事業】
 高機能消防指令センターは、平成15年度の整備から10年が経過し、メーカー運用推奨期間の超過等に伴う機器機能維持の改修及び機能拡充整備を消防救急無線のデジタル化に伴う改修に合わせて行うものです。
【指揮隊車整備事業】
 平成6年に整備した雲南消防署及び奥出雲消防署の指揮隊車について、平成26年度に20年が経過するため、雲南消防本部・消防署車両更新計画に基づき更新するものです。
【防災支援車整備事業】
 平成13年に整備した防災支援車について、走行距離が平成26年度に20万キロを超える見込みであるため、雲南消防本部・消防署車両更新計画に基づき更新し、多数傷病事故に活用できるミニバンを整備するものです。

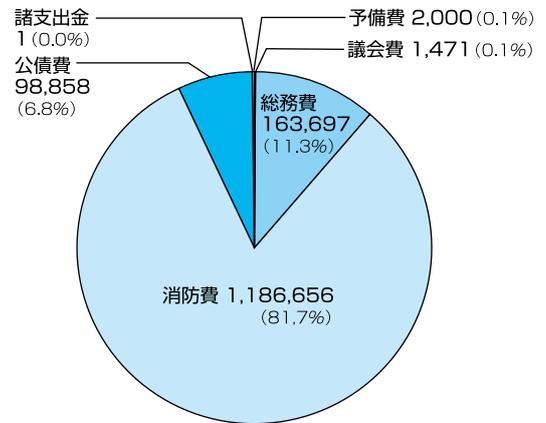
平成26年度一般会計予算

(単位:千円)

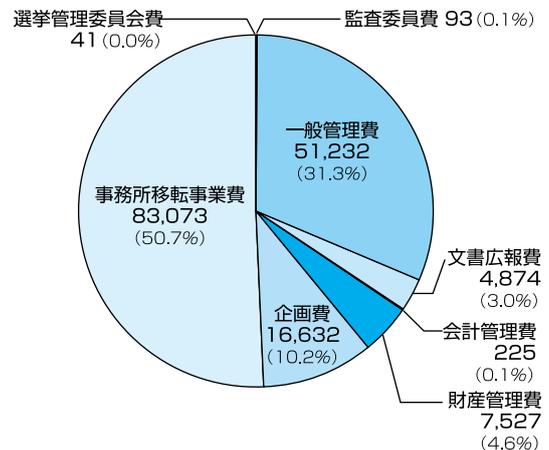
(歳入)



(歳出)



総務費の内訳



介護保険特別会計

当初予算額は7,828,603千円で、前年度当初予算と比べて327,519千円(対前年度比約4.4%)の増額となりました。

前年度と比べて増額となった主な理由

第5期事業計画の基盤整備や要介護認定者数の増加を見込み、保険給付費を増額したため。

主な使いみち

・保険給付費……………7,447,178千円

要支援・要介護者が居宅サービスや施設サービスを利用したときにかかる費用のうち、本人が負担する部分(1割)を除いた費用部分(9割)のことで、雲南広域連合が負担する費用です。

・地域支援事業費……………222,539千円

地域支援事業を実施するための費用です。

・総務管理費……………109,878千円

介護システムの維持管理にかかる費用や人件費などの費用です。

・徴収費……………3,534千円

保険料の賦課徴収や滞納処分を行うための費用です。

・介護認定審査会費……………39,459千円

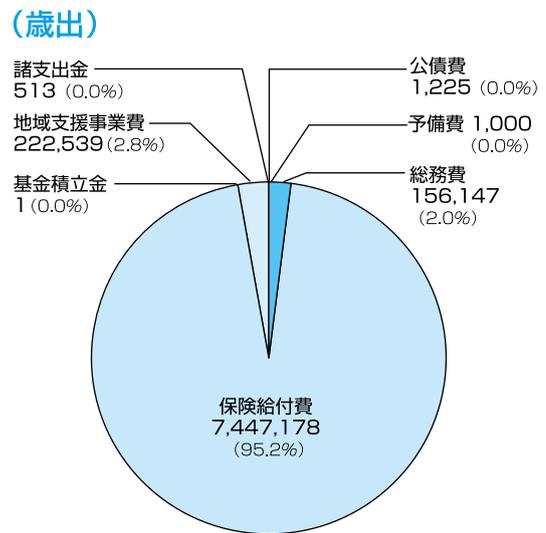
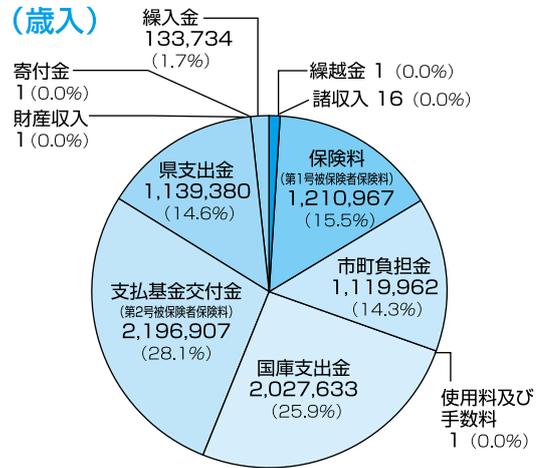
認定調査、主治医意見書作成、認定審査会実施のための費用です。

・趣旨普及費……………378千円

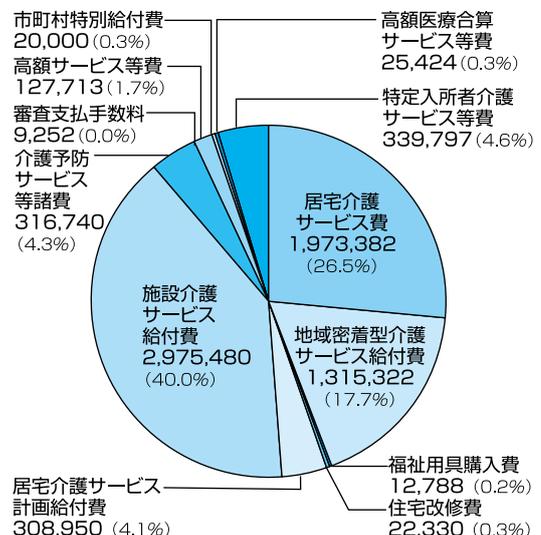
介護保険制度の仕組みやサービスの利用促進などを広報等でお知らせするための費用です。

平成26年度介護保険特別会計予算

(単位:千円)



保険給付費の内訳



環境衛生特別会計

当初予算額は、147,918千円で、前年度当初予算額と比べて、3,385千円(△2.2%)の減額となりました。

主な使いみち

一般管理費

雲南クリーンセンター施設の維持管理費、職員の人件費です。

し尿処理費

雲南地域(松江市宍道町を含む)から搬入されるし尿、浄化槽汚泥、農業集落排水汚泥を処理する費用です。

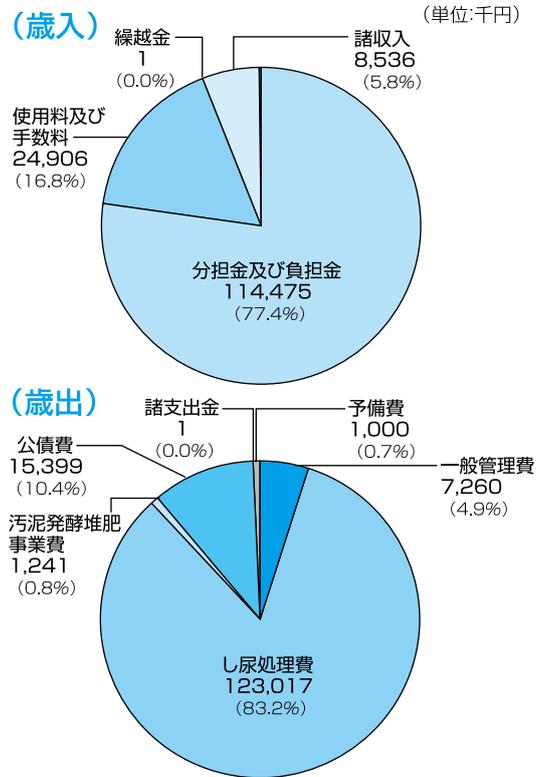
汚泥発酵堆肥事業費

汚泥発酵肥料「ゆうき雲南」の製造費用です。

公債費

過去に借り入れた地方債の返済に要する費用等です。

平成26年度環境衛生特別会計予算



下水道事業特別会計

当初予算額は、59,327千円で、前年度当初予算額と比べて、26,705千円(△31.0%)の減額となりました。

主な使いみち

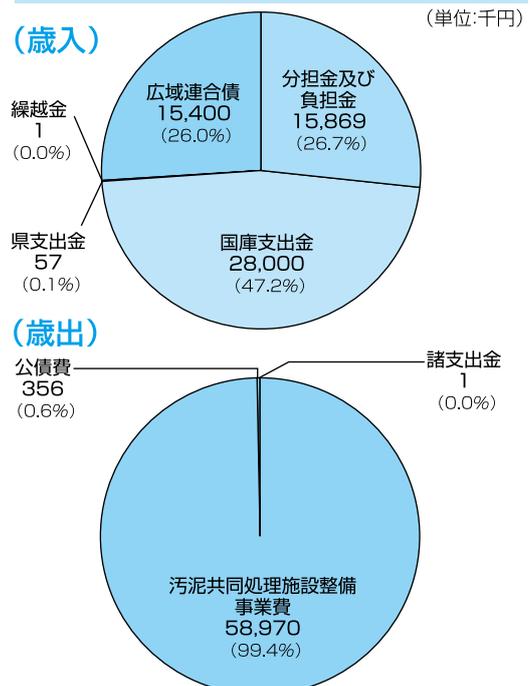
汚泥共同処理施設整備事業費

雲南地域のし尿、下水道汚泥をまとめて処理する汚泥共同処理施設を新たに整備する費用です。

公債費

前年度に借り入れた地方債の利子及び一時借入金利子分です。

平成26年度下水道事業特別会計予算



出雲神楽と食のフェスタ

雲南（雲南市・奥出雲町・飯南町）の神楽と食を楽しむことができる「出雲神楽と食のフェスタ」を開催します。

古くから雲南地域に伝承されている出雲神楽、その優雅な舞を無料で観覧することができます。また雲南地域のおいしい「食」や「特産品」が大集合！



日時

平成26年

6月15日(日)

場所

奥出雲町立町民体育館
(奥出雲町三成)

島根 × 東京

女子百花

おくいずも女子旅つくる！委員会が昨年、奥出雲地方をもっとPRしたい！ということで、女性による女性のための、観光情報誌「Okutabi(オクタビ)」を2冊発行しました。そんな彼女たちがいろんな活動を続けていく中で、観光地だけではなく、「心のふるさと」としての奥出雲地方の魅力を伝えたいということで、今回、島根で暮らす女性と、東京で島根を応援する女性の生き方を紹介する冊子「女子百花」を作りました。

この女子百花は、

過疎化が進む島根と過密化が進む東京、まったく真逆に見える2つの場所で生きる女性たちを紹介して、普段の生活では交わることがないように思える東京と島根に生きる人々の人生も、実はつながっていて、支え合っているという「見えないつながり」、そういうものを冊子で表現しています。そしてこの冊子を読んだ人が「自分とつながる誰か」を思うきっかけになればという思いで作られています。



お問合せは

うなん観光ネットワーク協議会
(雲南広域連合内)
電話:0854-45-5880

うなん観光ネットワーク協議会

設立

去る4月25日、観光推進策の充実を図るため新たに「うなん観光ネットワーク協議会」を設立しました。今後は観光コーディネーターを配置し広域連携の推進と誘客に向けた取り組みを強化していきます。

構 成 員

雲南市、奥出雲町、飯南町、島根県、雲南市商工会、奥出雲町商工会、飯南町商工会、雲南農業協同組合、雲南広域連合
他関係団体

介護保険

情報コーナー



平成26年 4月から

消費税率
引き上げ
による

介護保険サービスの 利用料などが変わりました

平成26年4月から消費税率が8%へ変わったことに伴って、介護報酬も改定されました。

介護サービス事業所がサービス提供に必要な物品を購入するときは消費税がかかりますが、事業者を支払われる介護報酬は非課税のため事業者は実質的に負担が大きくなってしまいます。この負担を解消し安定的なサービスの提供を維持するため、介護報酬の改定がありました。



① サービスを利用した時にかかる **利用料** が変わりました

おもなサービスの利用者負担（要介護2の場合）

サービス名	これまでの利用者負担	平成26年4月からの利用者負担
通所介護（7時間以上9時間未満の場合）	811円/日	➡ 817円/日
訪問介護（身体介護中心で20分以上30分未満の場合）	254円/回	➡ 255円/回
訪問看護（30分未満の場合）	472円/回	➡ 474円/回
通所リハビリテーション（6時間以上8時間未満の場合）	821円/日	➡ 829円/日
短期入所生活介護（介護老人福祉施設・併設型・多床室の場合）	751円/日	➡ 755円/日
介護老人福祉施設（多床室の場合）	699円/日	➡ 703円/日
介護老人保健施設（多床室の場合）	834円/日	➡ 841円/日

◆
変更が
ないもの
◆

- 福祉用具購入費の支給限度額
- 住宅改修費支給の支給限度額
- 施設に入所した際などの居住費・食費の負担限度額
- 高額介護サービス費の利用者負担の上限額はこれまでどおりです。



介護保険

情報コーナー



② 1か月に介護保険を利用できる**支給限度額(上限額)**も変わりました

要介護状態区分	支給限度額(3月まで)	支給限度額(平成26年4月～)
要支援 1	49,700円	50,030円
要支援 2	104,000円	104,730円
要介護 1	165,800円	166,920円
要介護 2	194,800円	196,160円
要介護 3	267,500円	269,310円
要介護 4	306,000円	308,060円
要介護 5	358,300円	360,650円



お知らせ

介護保険被保険者証は更新認定などの際に新しいものを発行します

介護保険被保険者証 番号 0000180755 住所 雲南市三刀屋町下熊谷1773-1 氏名 雲南 桜子 生年月日 大正 8年 5月20日 性別 女 交付年月日 平成 26年 1月30日 保険者番号並びに保険者の名称及び印 3 2 2 0 9 9 鳥根県 雲南広域連合 TEL. 0854-45-5803		要介護状態区分等 要介護 5 認定年月日 平成 26年 1月30日 認定の有効期間 平成 26年 3月1日～平成 28年 2月29日 居宅サービス等 平成 26年 3月1日～平成 28年 2月29日 1月当たり 35,830単位 (うち種類支給限度基準額) サービスの種類 種類支給限度基準額 認定審査会の意見及びサービスの種類の指定	給付制限 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>期 間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開始年月日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>終了年月日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>開始年月日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>終了年月日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 居宅介護支援事業所 届出年月日 平成 21年 5月1日 届出年月日 介護保険施設等 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>入所等年月日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>退所等年月日</td> </tr> <tr> <td>種 類</td> <td>入所等年月日</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>退所等年月日</td> </tr> </tbody> </table>	内 容	期 間	開始年月日		終了年月日		開始年月日		終了年月日		種 類	入所等年月日	名称	退所等年月日	種 類	入所等年月日	名称	退所等年月日
内 容	期 間																				
開始年月日																					
終了年月日																					
開始年月日																					
終了年月日																					
種 類	入所等年月日																				
名称	退所等年月日																				
種 類	入所等年月日																				
名称	退所等年月日																				

26年3月31日までの支給限度額が表示されていますがこのまま利用できます。

消防庁長官表彰受賞

掛合小学校少年消防クラブ

雲南市の掛合小学校少年消防クラブ(会長 山根毅校長、クラブ員147名)が、「優良な少年消防クラブ」として全国少年消防クラブ運営指導協議会会長表彰(大石利雄 消防庁長官)を受賞されました。

同クラブは平成7年に結成以来、火災、地震などを想定した避難訓練、消火訓練や、消防本部が実施している少年消防クラブ員研修会への参加、社会科授業に防災学習を取り入れる等、日頃から防火・防災に積極的に取り組んでこられ、その功績が認められ受賞されたものです。

3月25日(火)、総務省消防庁で行われた表彰式には、同クラブを代表して板垣奏絵さんが出席し表彰を受けました。



山根毅校長のコメント

このたび、本校が大変名誉な賞をいただき、感激しております。誠にありがとうございました。今後も、子どもたち一人一人が、防火・防災に関する意識を高めることができるよう、学校・家庭・地域が一体となって努めていきたいと思っております。

板垣奏絵さんのコメント

掛合小学校の代表として、今回の表彰式に出席できたことを大変うれしく思います。今回の経験を今後の防火・防災の活動に生かしていきたいと思っております。

～各種講習会・研修会案内～

甲種防火管理者資格取得講習会

	第 1 回	第 2 回
講習日	平成26年6月19日(木) 20日(金)	平成26年10月16日(木) 17日(金)
定員	65名	65名
会場	雲南消防本部	

第27回少年消防クラブ員研修

日時	平成26年7月30日(水)
場所	雲南消防本部
申し込み方法	各小学校を通じて、申し込んでください。(6月中旬頃) 参加費は無料です。
研修内容	消防車、救急車などの見学、消火訓練 地震・煙・放水体験、昼食作りなど

平成26年度全国統一防火標語

「もういいかい 火を消すまでは まあただよ」

～火の取扱いにご注意ください!!～

平成25年の火災件数は49件と平成24年に比べ、25件増加しました。そして、平成25年の火災件数のうち、半数が寄せ焼き、枯れ草焼きが原因によるものでした。刈り取った草を燃やしたり、田んぼのあぜを野焼きするなどの火を扱う作業は、ちょっとした不注意により火災に至る場合があります。以下の点にご注意いただき今一度、火災予防に心掛けましょう。

- ・ 空気が乾燥し、風が強い日はやめましょう。
- ・ 水バケツや消火器具を準備し、火が消えるのを確認するまでは、絶対にその場を離れないようにしましょう。
- ・ 寄せ焼きや枯れ草焼きをするときは周囲にも知らせ、ひとりでは行わないようにしましょう。



夏の時期における火災予防

これからだんだんと蒸し暑くなり、扇風機やエアコンの使用をお考えかと思えます。扇風機やエアコンは大変快適なものですが、思わぬことが原因で火災に至るケースがあります。ここでは事故事例とその注意点について紹介します。

1 エアコンの電源プラグから発火

事例

スイッチを入れていなかったエアコンの電源プラグから発火し、カーテンが焦げた

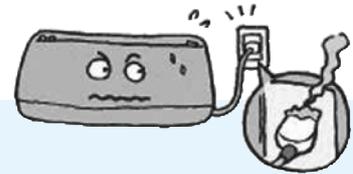
原因

エアコンの電源プラグをコンセントに長期間差し込んだままだったため、電源プラグにほこりや湿気等がたまり、トラッキング現象が発生して発火したものの。

注意点

定期的に電源プラグを抜いて、ほこりがたまらないように清掃する。長期間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜く、または、

トラッキング防止器具



2 扇風機から出火して全焼・やけど

事例

使用中の扇風機付近から出火し、住宅を全焼して一人が重度のやけどを負った。

原因

扇風機の長年の使用により、部品に不具合が生じ異常発熱し、スパーク（火花）が発生して周囲のほこり等に着火したものの。家人は扇風機のスイッチを入れたままその場を離れていた

注意点

- 次の症状がみられたら使用を中止して下さい。
- ①スイッチを入れてもファンが回らない。
 - ②モーターから異常な音がし、モーター部分が焦げ臭い。

資料提供:独立行政法人 製品評価技術基盤機構(nite)

以上のポイントに注意いただき、エアコン、扇風機を使用しましょう。

平成26年度危険物取扱者・消防設備士試験日程について

危険物取扱者試験日程

試験日	願書受付	受験地	試験の種類
平成26年 6月22日(日)	書面申請 4/30(水)～5/13(火) 電子申請 4/27(日)～5/10(土)	松江市、出雲市、大田市、浜田市、 益田市、隠岐の島町	甲種 乙種(第1類～第6類) 丙種
平成26年 11月9日(日)	書面申請 9/16(火)～9/30(火)	出雲市、浜田市、 隠岐の島町	甲種 乙種(第1類～第6類) 丙種
平成26年 11月16日(日)	電子申請 9/13(土)～9/27(土)	松江市、大田市、益田市	
平成27年 2月8日(日)	書面申請 12/10(水)～12/24(水) 電子申請 12/7(日)～12/21(日)	松江市、出雲市、浜田市、益田市、 隠岐の島町	乙種(第1類～第6類)

消防設備士試験日程

試験日	願書受付	受験地	試験の種類
平成26年 8月24日(日)	書面申請 6/24(火)～7/8(火) 電子申請 6/21(土)～7/5(土)	松江市、浜田市	甲種特類 甲種(第1類～第5類) 乙種(第1類～第7類)
平成26年 12月14日(日)	書面申請 10/14(火)～10/28(火) 電子申請 10/11(土)～10/25(土)	松江市	甲種特類 甲種(第1類～第5類) 乙種(第1類～第7類)

熱中症対策は万全ですか

知っておこう 熱中症の予防

熱中症で救急搬送された方が全国で毎年7000人を超え、雲南消防本部管内でも昨年29人の方が搬送されました。また、真夏に限らず5月ごろから熱中症が発生しています。

- ①睡眠不足や風邪ぎみ等、体調の悪いときは外出や運動を控えましょう。
- ②通気性のよい服を着て、外出の際は帽子や日傘を使いましょう。
- ③定期的に少しずつ水分を補給しましょう。汗は水分と一緒に塩分も失われることもお忘れなく。
- ④発育途中の子どもや体力が衰えはじめた高齢者は、熱中症になりやすいです。

症状が改善されなければ医療機関を受診するか、救急車を要請しましょう!!



◎水分補給のポイント

塩分をほとんど含まない水やお茶よりも、塩分を含むスポーツドリンク等が効果的です。

梅雨時期に備えて防災対策を!

例年5月末～6月初旬にかけて日本列島は梅雨入りします。昨年中国地方は、5月27日に梅雨入りしました。梅雨時期は雨が継続的に降り、大雨による災害が発生するおそれがあります。水害や土砂災害の防災対策を再確認しておきましょう。

土砂災害の種類と前兆

土石流

- ・雨が降り続けているのに、川の水位が下がる
- ・川の水がにごり、流木がまざる

がけ崩れ

- ・がけから出る水がにごる
- ・がけに亀裂が入る
- ・小石が落ちてくる

地すべり

- ・斜面にひび割れができる
- ・斜面から水が吹き出る
- ・地鳴りが聞こえる



大雨と土砂災害に備えて

- あらかじめ安全な避難場所と避難経路を把握しましょう。
- 非常持ち出し袋を用意し、避難にあたっての携行品は必要最低限にとどめましょう。(貴重品、懐中電灯、食糧、水、衣類、ラジオ、医薬品等)



避難時の注意事項

- 土砂崩れや、洪水により家屋が流出及び浸水する恐れがある地区に居住している人は、テレビ・ラジオなどを活用して、早めに避難しましょう。



2014

時 時間
入 入場料・参加料
問 お問い合わせ



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

6月中旬 雲南市大東町 赤川ほたる観賞バス運行

赤川ほたるが皆様をお待ちしています。ほたるが飛び交う時期に運行します。



参 大人/700円
 小中学生/500円
 幼児無料

問 赤川ほたる保存会事務局
 (大東総合センター事業管理課内)
 ☎0854-43-8164

6月21日(土) 雲南市木次町 チェリヴァシアター 「そして父になる」

チェリヴァホール
 カヌ国際映画祭審査員賞受賞。忘れることなどできない、強くて優しい感動の話題作。託児要(申込締切6/12)

時 14時～・18時30分～

入 前売、一般/1,300円

詳しくはチェリヴァホールまでお問合せください。

問 チェリヴァホール

☎0854-42-1155



©2013「そして父になる」製作委員会

6月28日(土)・29日(日) 雲南市木次町

雲南演劇発表Ⅱ 「ビューティフルサンディ」

チェリヴァホール

奇妙な3人から生まれる奇妙な信頼関係が行き着く先は、素晴らしき日曜日

時 6月28日(土)

19時30分～

6月29日(日)

13時30分～・17時～

入 1,000円

問 チェリヴァホール

板垣 ☎080-5623-5198

6月15日(日) 奥出雲町 出雲神楽と食のフェスタ

奥出雲町立町民体育館

古くから地域に伝承されている優雅な「出雲神楽」の舞と雲南地域の料理や特産品をご堪能ください。

問 うなん観光ネットワーク協議会

☎0854-45-5880



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

6月15日(日) 雲南市三刀屋町

雲南市制施行10周年記念

NHKのだ自慢

雲南市三刀屋文化体育館アスパル
 雲南市とNHK松江放送局が雲南市制施行10周年を記念して実施します。

時 11時45分～13時30分

入 入場整理券が必要です

問 雲南市役所総務部総務課

☎0854-40-1021



5月24日(土) 雲南市木次町

第2回 0歳から入れるおんがく会 ～音楽とことばの魔法～

チェリヴァホール

親子で一緒に楽しめる音楽会。参加型の言葉遊びや、音楽朗読劇「そんごくう」を上演。

時 10時30分～11時30分

入 大人/700円

3歳～高校生無料(要整理券)

整理券の無い場合は100円

問 音楽の魔法制作実行委員会
 (チェリヴァホール内)

☎0854-42-1155



5月25日(日) 雲南市掛合町

入間花田植え

長栄寺前の水田

早乙女に扮した女性が、入間地区に伝承されている田植え唄にあわせ田植えをします。

時 12時～

問 入間交流センター

☎0854-62-0403



6月8日(日) 飯南町

第23回ポピー祭

東三瓶フラワーバレーイベント会場

家族みんなで楽しめる企画や、飯南町の美味しいものが大集結!

時 10時～

問 ポピー祭実行委員会

(飯南町産業振興課内)

☎0854-76-2214





ゆきの里雲南

イベント情報

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		



7月23日(水)雲南市加茂町

二十三夜祭

加茂町加茂中連担地内

雲南一の花火に感動。子供たちの左義長行列やブルームーンのライブで祭は最高潮に!!

時 18時～

問 二十三夜祭実行委員会
(雲南市商工会加茂支部内)
☎0854-49-7227



7月25日(金)雲南市三刀屋町

三刀屋天満宮夏の例大祭

三刀屋天満宮

三刀屋天満宮の神事が行われ、夜店が立ち並んで賑わいます。

問 雲南市観光協会三刀屋支部
☎0854-45-2111



7月26日(土)飯南町

とんぼらふる里夏祭

頓原庁舎前駐車場

頓原の夏の風物詩。盛りだくさんの催しに様々な夜店も並びます。

時 18時～

問 とんぼらふる里夏祭実行委員会
☎0854-72-0907



7月28日(月)奥出雲町

宣揚祭

船通山山頂

「天叢雲剣出頭之地」の石碑の前で「剣の舞」が勇ましく奉納され船通山登山の安全を祈願します。

問 奥出雲観光文化協会
☎0854-54-2260



7月19日(土)飯南町

道の駅 頓原 土曜夜市

道の駅 頓原

歌あり、笑いあり、おいしい食べ物あり。飯南町の初夏の夜は「道の駅 頓原」で!!

問 道の駅 頓原
☎0854-72-1111

7月19日(土)雲南市大東町

夜神楽大会

神楽の宿(大東町須賀)

優雅で神秘的な舞を夜が更けるまでお楽しみください。

時 19時～

問 海潮地区振興会(海潮交流センター)
☎0854-43-2705



7月20日(日)飯南町

飯南ヒルクライム2014

琴引山周辺

中国地方最大級のヒルクライム自転車レースです。

時 7時30分～

参 5,500円

(中学・高校生
3,000円)

問 NPO法人
サイクリストビュー
☎0852-21-3920



7月20日(日)雲南市木次町

きすき夏まつり

斐伊川河川敷ほか

商店街が歩行者天国となり、夜店が立ち並びます。間近で見られる打上げ花火は迫力満点。

問 雲南市観光協会木次支部
☎0854-40-1082



7月2日(水)・3日(木)
雲南市木次町

おんぼろ 第11回本公演 「パダラマ・ジュグラマ」

チェリヴァホール

第11回本公演で4,194人の動員を目指す東京の劇団「おぼろ」が島根初上陸!

時 7月2日(水) 16時～・20時～
7月3日(木) 19時～

入 チェリヴァホールまでお問合せ下さい。
問 チェリヴァホール
☎0854-42-1155

7月5日(土)飯南町

半夏まつり

赤名連担地

江戸末期の牛市の名残りで、花火や出店、ステージイベントなど楽しさいっぱいです!

問 赤名の夏まつり実行委員会
(飯南町商工会内)
☎0854-76-2118



7月17日(木)雲南市加茂町

劇団四季ファミリーミュージカル 「ふたりのロッセ」

加茂文化ホールラメール

劇団四季ならではのダイナミックな歌とダンスで見せる感動の物語を、ぜひご覧ください!

時 18時30分～ 全席指定

入 1階席4,000円

2階席3,500円

問 加茂文化ホール ラメール
☎0854-49-8500



花は満開! スイーツいっぱい!

うんなんスイーツラリー

うんなんエリア(雲南市・奥出雲町・飯南町)では、各所に花が咲き誇るこの季節、スイーツを食べ巡りながら、スタンプを集めて賞品をGetするイベント「うんなんスイーツラリー」を開催中です。

うんなん14か所のスイーツ店と8つの道の駅で、オススメスイーツを含む300円以上のお買い物をする
とスタンプが1つもらえます。

スタンプを集めて応募すると、「うんなんお買物券」1万円分など豪華賞品が当たります。

応募用紙は参加スイーツ店や道の駅に置いてあります。

期間は6月30日まで。皆さん、うんなんのおいしいスイーツを食べて豪華賞品をGetしましょう!

うんなんの
おいしい
スイーツを食べて

豪華賞品を
Get!

期間
6月30日まで

スタンプ
10コで

「うんなんお買物券」

10,000円分

抽選で
10名様に

スタンプ
7コで

「うんなん各施設賞」

2,000円相当

抽選で
22名様に

スタンプ
5コで

「うんなん各施設賞」

1,000円相当

抽選で
66名様に

スタンプ
3コで

「うんなんお買物券」

500円分

抽選で
100名様に

さらに

抽選にもれた方の中から再抽選!「うんなん
お楽しみプレゼント」が100名様に当たります。

応募方法

- 1 スイーツラリー協賛店に応募用紙が置いてあります。
- 2 うんなんスイーツラリー協賛店で、オススメスイーツを含む300円以上のお買物をする、と、スタンプが1コ(おひとり様1店舗ごとに1コ)もらえます。
- 3 3コ以上スタンプを集めて応募すると、「うんなんお買物券」1万円分など抽選で合計298名様に豪華景品が当たります。

